

平成 29 年度当初予算編成過程の透明化(見える化)について

平成 23 年度から平成 28 年度の当初予算編成(平成 26 年度除く。)においては、予算編成過程の透明化(見える化)として、公開外部評価等を踏まえた予算の要求及び査定を行うほか、この状況について公表し、意見募集も実施してきたところである。

平成 29 年度の当初予算編成についても、市民への説明責任を果たし、市政に対する理解と信頼をより一層深めていただくことを目的として、予算編成過程の透明化(見える化)の取組みを実施する。なお、公表手法は、市ホームページに掲載することによるものとする。

《予算編成過程の透明化(見える化)の流れ》

①予算編成方針等の公表(10月24日)

当初予算編成にあたっての全体的な取り組み方針及びシーリング値(予算要求上限値)を含めた概算での財源の配分等を公表。この他、当初予算編成の全体の流れや各部局に対して予算要求時の注意事項等を示した当初予算要求要領も示す。



②公開外部評価会の開催(11月6日)

平成 27 年度に実施した事務事業について、6~7 月に各担当部局で内部評価を行った。この内部評価事業から、市民の代表である行政評価委員が選定した主要な施策に関連する事務事業について、その実効性や有効性を市民目線で評価する外部評価会を開催。



③総合戦略検討会議の開催(11月中予定)

平成 27 年度に策定した「加賀市まち・ひと・しごと総合戦略」の達成度を検証し、更なる施策の推進に向けて、学識経験者・有識者等からなる加賀市総合戦略検討会議を開催。



④外部評価結果等を踏まえた予算要求及び予算査定の公表(12月~2月)

②、③の結果を踏まえて、平成 29 年度当初予算要求・査定を行う。

また、②の対象とした事業に加え、③で達成度を検証した事業の一部(※)については、その「予算要求」、「財政担当の調整」及び「最終予算(案)」について公表。当初予算編成期間中は意見募集も併せて実施する。

※総合戦略検討会議において選定



⑤当初予算(案)の公表(3月上旬)

当初予算(案)を予算内示資料と併せて示す。